



令和8年3月10日
統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年3月9日（月）午後4時頃、海上自衛隊は、西表島（沖縄県）の北約50 kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート（艦番号「335」）、キロ改級潜水艦及びバルク級航洋えい船の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が与那国島（沖縄県）と西表島との間の海域を南西進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は3月5日（木）から6日（金）にかけて、対馬海峡を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「335」）



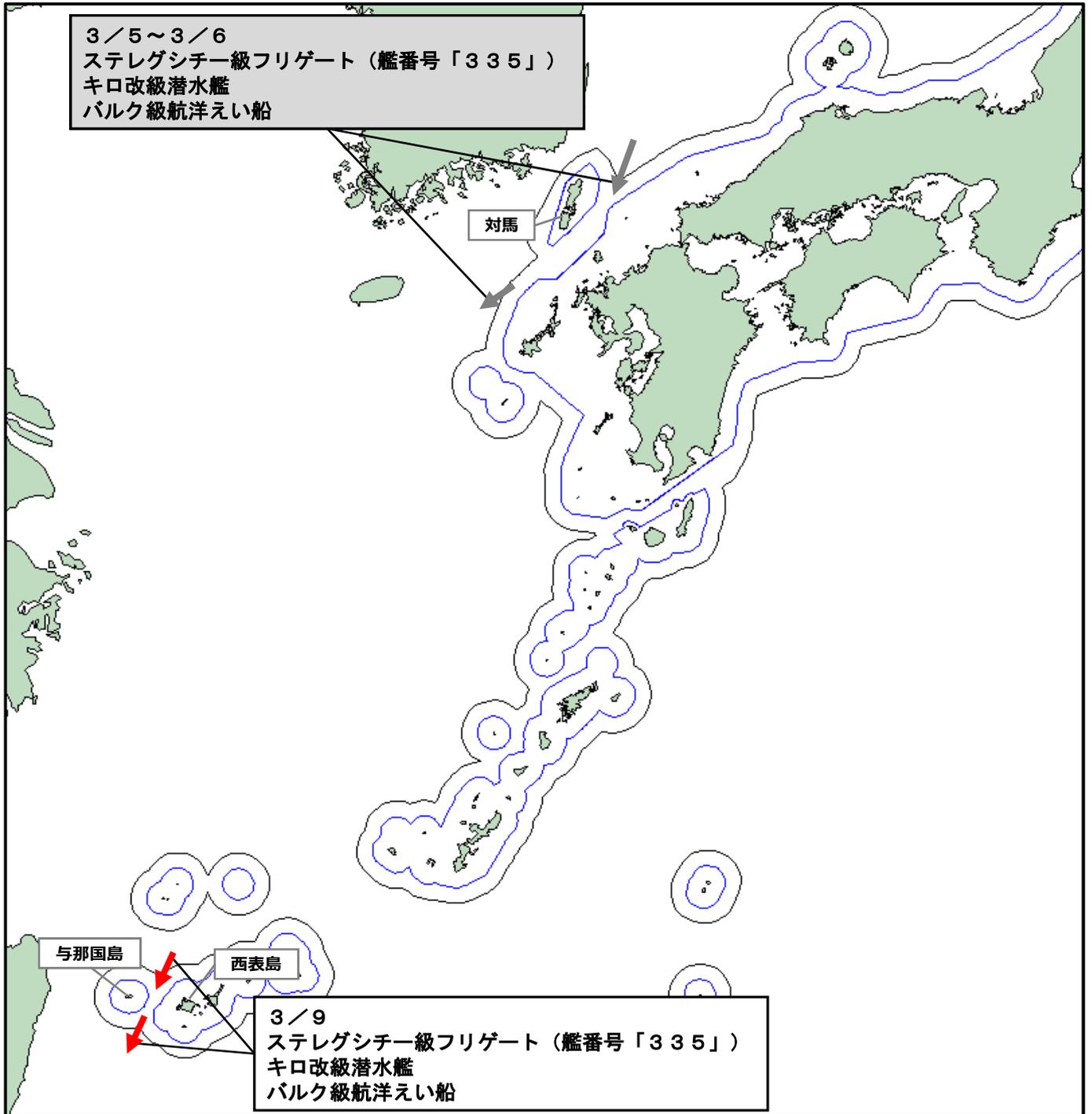
キロ改級潜水艦



バルク級航洋えい船



行動概要



-  : ロシア海軍艦艇
-  : 今回公表
-  : 既公表